

交渉による合意形成過程の社会心理学的分析

研究者プロフィール

- ・ 人間科学部心理行動科学科 教授 福野光輝
- ・ 専門分野：社会心理学
- ・ 研究分野：対人葛藤、交渉、公正感、社会的認知など
- ・ 所属学会：日本社会心理学会、日本心理学会など
- ・ 経歴と著書：東北大学大学院文学研究科博士課程後期3年の課程単位取得退学。博士（文学）。東北大学、北海学園大学、山形大学を経て現職。著書に『紛争・暴力・公正の心理学』（分担執筆、北大路書房）など。



研究内容

・ 交渉や対人葛藤、公正感など、広く利害が対立するような状況で人々が何を考え、何を感じ、どう行動するか、そしてそれらがどのような帰結をもたらすのか、社会心理学的な調査や実験を通して検討しています。人間は基本的に利己的ですが、一方で、相手に譲ったり、公正にこだわったり、他者と折り合いをつけながら生きています。人々が利己性と利他性の狭間をどのように行き来しているのか、その有り様に一端を明らかにしたいと考えています。



関連キーワード

社会心理学、交渉、認知バイアス、質問紙調査、実験室実験

地域・産学官連携の可能性、事業化のイメージ 他

- ・ 交渉、紛争解決、対人葛藤に関する社会心理学的知見の提供と助言
- ・ 人間行動に関する社会心理学的観点からの解説



研究者への連絡先

産学連携推進センター
E-mail srcenter@mail.tohoku-gakuin.ac.jp
電話 022-354-8122